

23 人間関係の希薄化

指導項目の分類

対人関係に関すること

対象・教科等

中学校 道徳、技術・家庭、総合的な学習の時間、特別活動など

指導のねらい

- (1) インターネット社会でのコミュニケーションの特徴について理解させる。
- (2) インターネットの世界にのめり込むことの危険性について理解させる。
- (3) インターネット社会のよりよいコミュニケーションづくりについて理解させる。

指導の手引

- ・ インターネットにより人と人との交流範囲は広がるが、一方ではインターネット社会におけるコミュニケーション上の問題や、インターネットの世界だけにのめり込み、人間関係が希薄化するといった問題が起こっている。
- ・ 人間関係の希薄化やメディアへの依存、仮想現実などの指導項目と絡めて、具体的な事件や事例を扱うことで、身近な問題として考えさせる。
- ・ インターネット社会でのより良いコミュニケーションについて考えさせ、インターネットを適切に活用する姿勢を育てる。

展開例	
学習活動	指導上の留意点
1 本時の学習のめあてを知る 2 ワークシートの事例を読む 3 思ったことを書いてみる 4 友達やグループで「よりよいコミュニケーション」について話し合う 5 意見をまとめて数人が発表する 6 自分の感想や意見を書く 7 本時の学習をまとめる 8 自己評価をおこなう	(Web ページを使った体験的な学習活動を取り入れる場合は、2 と 3 の部分を活動にあてる。) ・実社会とネットワーク上のコミュニケーションの違いを理解させて、人と人との関わりの大切さを認識させる。 ・ネットワーク上のコミュニケーションの利点や問題点を理解させ、正しくインターネットを活用する姿勢を育てるように留意する。

発展的な学習
・インターネットや携帯電話の利用状況等を調査して発表させるなど、身近な実態を把握させる。

関連項目
「仮想現実」、「健康被害」